

目黒大鳥神社西の市

絆深まるいい年へ

40才を過ぎた頃、ふが、今回は偶然組合の仲間たちに出会った、と思い込んでおとりさ、青年部湧也、和輝、なりました。それから、斎藤勇太分会長夫妻、20年近く毎年少しずつ、根井書記とたくさんの、大きくして買い続けて、仲間に、三本締めをし、いるここ数年は大人の事情で同じ大きさだ、でもらい、とても心地

良く熊手を買うことが出来た。

仲間たちに感謝。

今年は、絆の深まる

いい年になる、そんな

気がした、楽しみです。

柿の木八雲 千葉一郎



当日偶然出会った仲間達

コロナ退散 平和もちつき

12月19日(日)平和もちつきが行われ、全体で32人が参加しました。被爆者の方々へ平和の念を込めたおもちを配る取り組みとして毎年行っています。昨年からのコロナ禍で、感染



感染対策を徹底してもちをつくる



上着を脱いでもちをつく浅野和輝青年部長

12・10区長懇談会

要請事項前進へ

12月10日(金)全国建設労働組合総連合目黒連合から青木英二目黒区長へ、このコロナ禍での緊急事態や、区内中小建設業者と建設労働者の現在おかれている生活と経営の、厳しい状況に對しての助成や対策をまとめた要請書を提出し、その要請書に對しての返答をいただく懇談会が行われました。

要請事項としては、

①新型コロナウイルス感染拡大による影響に對し、区独自の緊急対策に關する要望②地域の循環型の経済活性化に對して③安心・安全の目黒区住宅政策の前進にむけて④中小建設業者の仕事と職域確保できる制度を⑤建設現場の安全対策、適正な工期日程と、アスベスト対策の徹底⑥若年者及び女性に魅力のある職場づくり支援事業、等

の大きな6つ要請事項を元に回答を得ました。それに伴っての質疑応答の中では佐藤忍委員長より、「来年からアスベストのレベル3も調査の対象となり、現在一番使用されている建材なので多数の現場が該当してくる。産廃料金の助成や、調査者資格取得の祝金等も検討して欲しい」との要望に、「アスベストレベル3も含まれると年間3000件くらい現場が対象と見込まれる、区としてもそこに割く人員が足らずどうかしくはない」等の発言が



目黒区長からの回答を受け取る目黒連合代表の平野さん中央

共有を要求へ繋げ

青年部部長 浅野 和輝



新年あけましておめでとうございます。目黒区全体は支えもあり昨年同様な仲間のつながりができました。また、僕自身は青年部にとりまして土建の将来を担う青年部をどう盛り上げるかなど試行錯誤を繰り返すことで青年部長と青年部員が成長できたと思えます。増え、参加者が盛ります。しかし、昨年の躍進と

笑顔増える活動を

秋の会会長 井上 浩子



あけましておめでとうございます。昨年は日本母親・東京母親大会に参加できました。親子クラスマスリース作りも催し、フードバンクには青年部と一緒に第二回目から参加し、苦しんでいる学生達の生の声を聞き、その現状が伝わりました。

待ち望むイベント

竹のこ会会長 今村 知芳



竹のこ会の皆様、明けましておめでとうござい。昨年に続き昨年より新型コロナウイルスの感染防止

現状の盛り上がりは満足せず、今年も青年部のさらなる発展に引き合っています。

一方で、今日における青年層の趣味趣向、生活様式、個別意志は社会環境の変化によりこれまで以上に多様かつ複雑になっていきます。

活動者会議では、四役として新たに今井早代さん・藤田早百合さんを選出し、役員全体の承認で迎え入れることが出来ました。感染対策を考えた上、少人数で活動できるように工夫を凝らしています。今年も引き続き感染に注意し、笑顔が増えるような活動をしていきます。

只、組合員拡大では皆様の協力により、全分会で達成出来ました。ありがとうございます。

今年度もコロナ禍が収まらず、イベントの予定が立っておりません。皆様もマスク・うがい手洗いを実施し、自分、家族を守って頂きたいと思えます。本年も皆様の御健康、御多幸をお祈りし、御協力の程よろしくお願い申し上げます。